

平成18年3月28日

財 政 部
市 民 部

盛岡市市税条例の一部改正について

第1 改正の趣旨

地方税法の一部改正（今国会で議決予定）に伴い、盛岡市市税条例の一部を改正し、個人住民税の均等割及び所得割の非課税限度額の引下げ、固定資産税の負担調整措置の見直し・耐震改修住宅に係る減額措置の創設、市たばこ税率の改正、国民健康保険税における高齢者の負担増緩和のための特例制度の創設・介護納付金課税限度額の引上げなどを行なうほか、その他必要な所要の規定の整備を行うものである。

第2 改正内容について

N01

改 正 内 容		適 用 関 係
1 個人住民税 (1)均等割の非課税限度額 <u>生活扶助基準額</u> (条例第27条第2項)		平成18年度分から適用
現 行	所得金額 ≤ 315,000円×(本人+被扶養者)+198,000円 (加算額)	
改正案	所得金額 ≤ 315,000円×(本人+被扶養者)+189,000円 (加算額)	
(2)所得割の非課税限度額 <u>生活保護基準額</u> (附則第3条の4第1項)		
現 行	所得金額 ≤ 350,000円×(本人+被扶養者)+350,000円 (加算額)	平成18年度分から適用
改正案	所得金額 ≤ 350,000円×(本人+被扶養者)+320,000円 (加算額)	
※加算額は、扶養親族等を有する場合のみ加算		
2 固定資産税		
(1)宅地等に係る負担調整措置の見直し		
平成18年度から平成20年度までの土地の固定資産税及び都市計画税の負担調整措置を次のとおりとする。		
【商業地等】		
負担水準(前年度課税標準額/当該年度の評価額)の区分	適用する課税標準額	
70%超	評価額の70%	
60%以上70%以下	前年度の課税標準額に据え置く	
60%未満	前年度課税標準額に当該年度の評価額の5%を加えた額。 但し、上記により算出された額が評価額の60%を上回る場合は評価額の60%の額、20%を下回る場合は評価額の20%の額。	

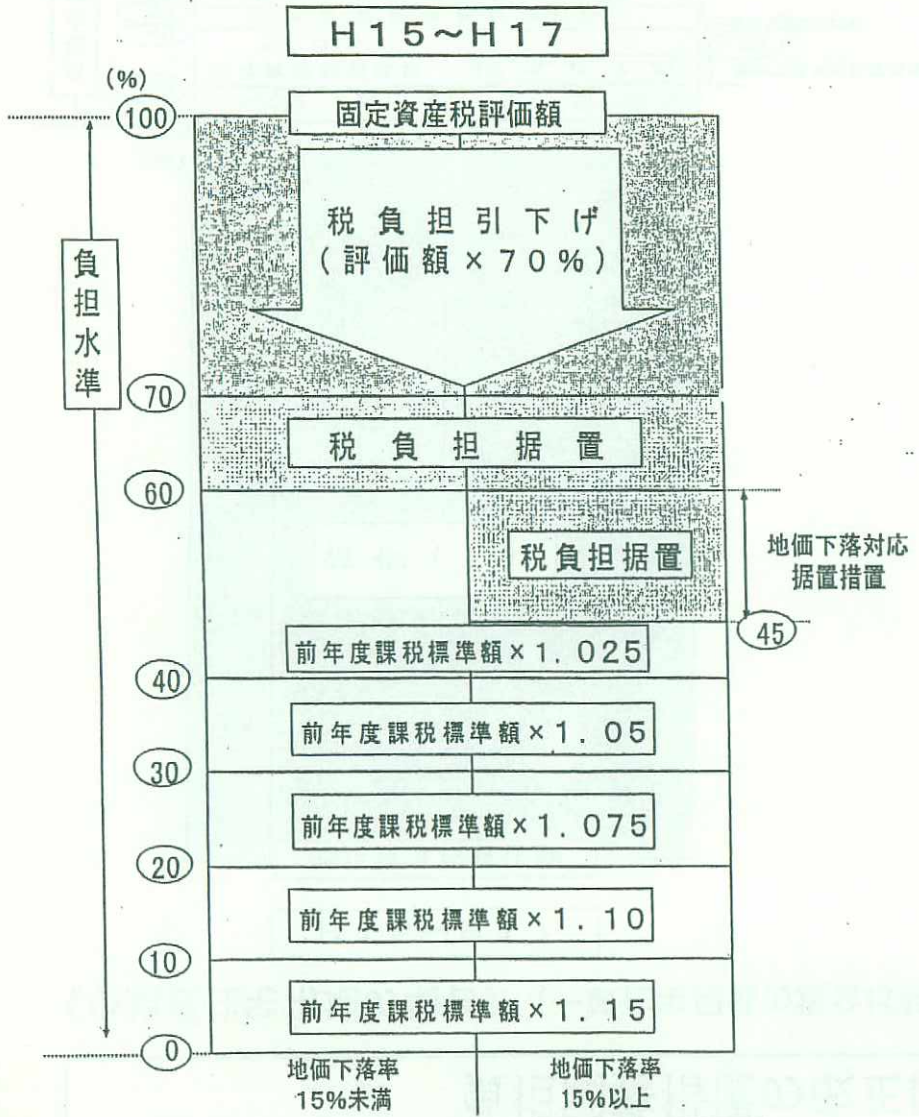
改 正 内 容	適 用 関 係																																																
<p>【住宅用地】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">負担水準(前年度課税標準額/(当該年度の評価額×住宅用地特例率)の区分)</th> <th style="width:70%;">適用する課税標準額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">80%以上</td> <td>前年度の課税標準額に据え置き</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">80%未満</td> <td>前年度課税標準額に、当該年度評価額に住宅用地特例率を乗じて得た額(本則課税標準額)の5%を加えた額。 但し、上記により算出された額が本則課税標準額の80%を上回る場合は80%の額、20%を下回る場合20%の額。</td> </tr> </tbody> </table>		負担水準(前年度課税標準額/(当該年度の評価額×住宅用地特例率)の区分)	適用する課税標準額	80%以上	前年度の課税標準額に据え置き	80%未満	前年度課税標準額に、当該年度評価額に住宅用地特例率を乗じて得た額(本則課税標準額)の5%を加えた額。 但し、上記により算出された額が本則課税標準額の80%を上回る場合は80%の額、20%を下回る場合20%の額。																																										
負担水準(前年度課税標準額/(当該年度の評価額×住宅用地特例率)の区分)	適用する課税標準額																																																
80%以上	前年度の課税標準額に据え置き																																																
80%未満	前年度課税標準額に、当該年度評価額に住宅用地特例率を乗じて得た額(本則課税標準額)の5%を加えた額。 但し、上記により算出された額が本則課税標準額の80%を上回る場合は80%の額、20%を下回る場合20%の額。																																																
<p>(2) 耐震改修した住宅に係る減額措置の創設</p> <p>平成18年1月1日から平成27年12月31日までの間に新耐震基準を満たすための改修をした住宅の固定資産税について、次の区分で2分の1を減額する。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">改修完了日</th> <th style="width:50%;">減額適用年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成18年1月1日～平成21年12月31日</td> <td style="text-align: center;">3年度分</td> </tr> <tr> <td>平成22年1月1日～平成24年12月31日</td> <td style="text-align: center;">2年度分</td> </tr> <tr> <td>平成25年1月1日～平成27年12月31日</td> <td style="text-align: center;">1年度分</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ・昭和57年1月1日以前に建築された住宅で改修工事費30万円以上であること。 ・減額対象面積は1戸当たり120㎡まで。</p>		改修完了日	減額適用年度	平成18年1月1日～平成21年12月31日	3年度分	平成22年1月1日～平成24年12月31日	2年度分	平成25年1月1日～平成27年12月31日	1年度分																																								
改修完了日	減額適用年度																																																
平成18年1月1日～平成21年12月31日	3年度分																																																
平成22年1月1日～平成24年12月31日	2年度分																																																
平成25年1月1日～平成27年12月31日	1年度分																																																
<p>3 市たばこ税 (条例第87条・附則第14条第1項、第2項)</p> <p>税率を次のとおり改正する。 平成18年7月1日から</p> <p>(1) 旧3級品以外の製造たばこ (単位：円/1,000本)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">区分</th> <th style="width:35%;">現行</th> <th style="width:35%;">改正案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市たばこ税</td> <td style="text-align: center;">2,977</td> <td style="text-align: center;">3,298</td> </tr> <tr> <td> 県たばこ税</td> <td style="text-align: center;">969</td> <td style="text-align: center;">1,074</td> </tr> <tr> <td> (地方小計)</td> <td style="text-align: center;">3,946</td> <td style="text-align: center;">4,372</td> </tr> <tr> <td> 国のたばこ税</td> <td style="text-align: center;">3,126</td> <td style="text-align: center;">3,552</td> </tr> <tr> <td> たばこ特別</td> <td style="text-align: center;">820</td> <td style="text-align: center;">820</td> </tr> <tr> <td> (国小計)</td> <td style="text-align: center;">3,946</td> <td style="text-align: center;">4,372</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: center;">7,892</td> <td style="text-align: center;">8,744</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(参考)</p> <p>(2) 旧3級品の製造たばこ (単位：円/1,000本)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">区分</th> <th style="width:35%;">現行</th> <th style="width:35%;">改正案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市たばこ税</td> <td style="text-align: center;">1,412</td> <td style="text-align: center;">1,564</td> </tr> <tr> <td> 県たばこ税</td> <td style="text-align: center;">461</td> <td style="text-align: center;">511</td> </tr> <tr> <td> (地方小計)</td> <td style="text-align: center;">1,873</td> <td style="text-align: center;">2,075</td> </tr> <tr> <td> 国のたばこ税</td> <td style="text-align: center;">1,484</td> <td style="text-align: center;">1,686</td> </tr> <tr> <td> たばこ特別</td> <td style="text-align: center;">389</td> <td style="text-align: center;">389</td> </tr> <tr> <td> (国小計)</td> <td style="text-align: center;">1,873</td> <td style="text-align: center;">2,075</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: center;">3,746</td> <td style="text-align: center;">4,150</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(参考)</p>		区分	現行	改正案	市たばこ税	2,977	3,298	県たばこ税	969	1,074	(地方小計)	3,946	4,372	国のたばこ税	3,126	3,552	たばこ特別	820	820	(国小計)	3,946	4,372	合 計	7,892	8,744	区分	現行	改正案	市たばこ税	1,412	1,564	県たばこ税	461	511	(地方小計)	1,873	2,075	国のたばこ税	1,484	1,686	たばこ特別	389	389	(国小計)	1,873	2,075	合 計	3,746	4,150
区分	現行	改正案																																															
市たばこ税	2,977	3,298																																															
県たばこ税	969	1,074																																															
(地方小計)	3,946	4,372																																															
国のたばこ税	3,126	3,552																																															
たばこ特別	820	820																																															
(国小計)	3,946	4,372																																															
合 計	7,892	8,744																																															
区分	現行	改正案																																															
市たばこ税	1,412	1,564																																															
県たばこ税	461	511																																															
(地方小計)	1,873	2,075																																															
国のたばこ税	1,484	1,686																																															
たばこ特別	389	389																																															
(国小計)	1,873	2,075																																															
合 計	3,746	4,150																																															

改正内容		適用関係								
<p>4 国民健康保険税 (条例第139条第3項・第147条, 附則第25条の6)</p> <p>(1) 国民健康保険税介護納付金に係る課税限度額の改正</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>現行</th> <th>改正案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8万円</td> <td>9万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 平成17年1月1日時点で65歳以上の者で平成17年度分の個人住民税の算定にあたり公的年金等控除又は老年者控除の適用があったものについて, 国保税所得割額の算定基礎額から次により2年度にわたり控除し, 高齢者にかかる負担の激変緩和を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13万円</td> <td>7万円</td> </tr> </tbody> </table>		現行	改正案	8万円	9万円	平成18年度	平成19年度	13万円	7万円	平成18年度分から適用
現行	改正案									
8万円	9万円									
平成18年度	平成19年度									
13万円	7万円									
<p>5 その他所要の規定の整備 その他必要な所要の規定の整備を行うものである。</p>										

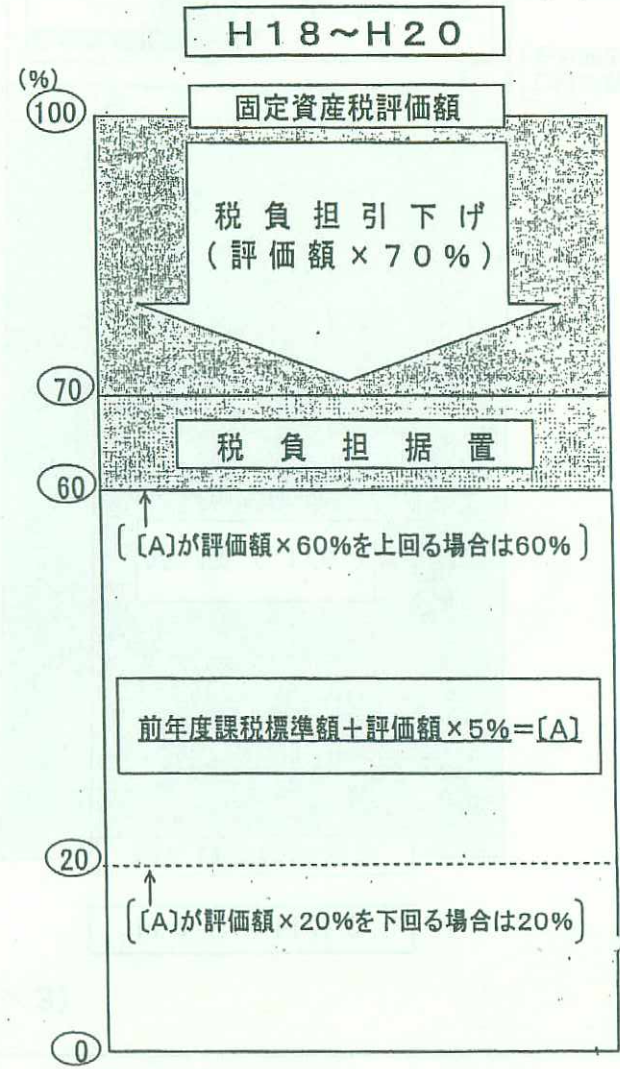
第3 施行期日

平成18年4月1日 (市たばこ税の税率改正については, 平成18年7月1日)

負担調整措置の改正について【商業地等】



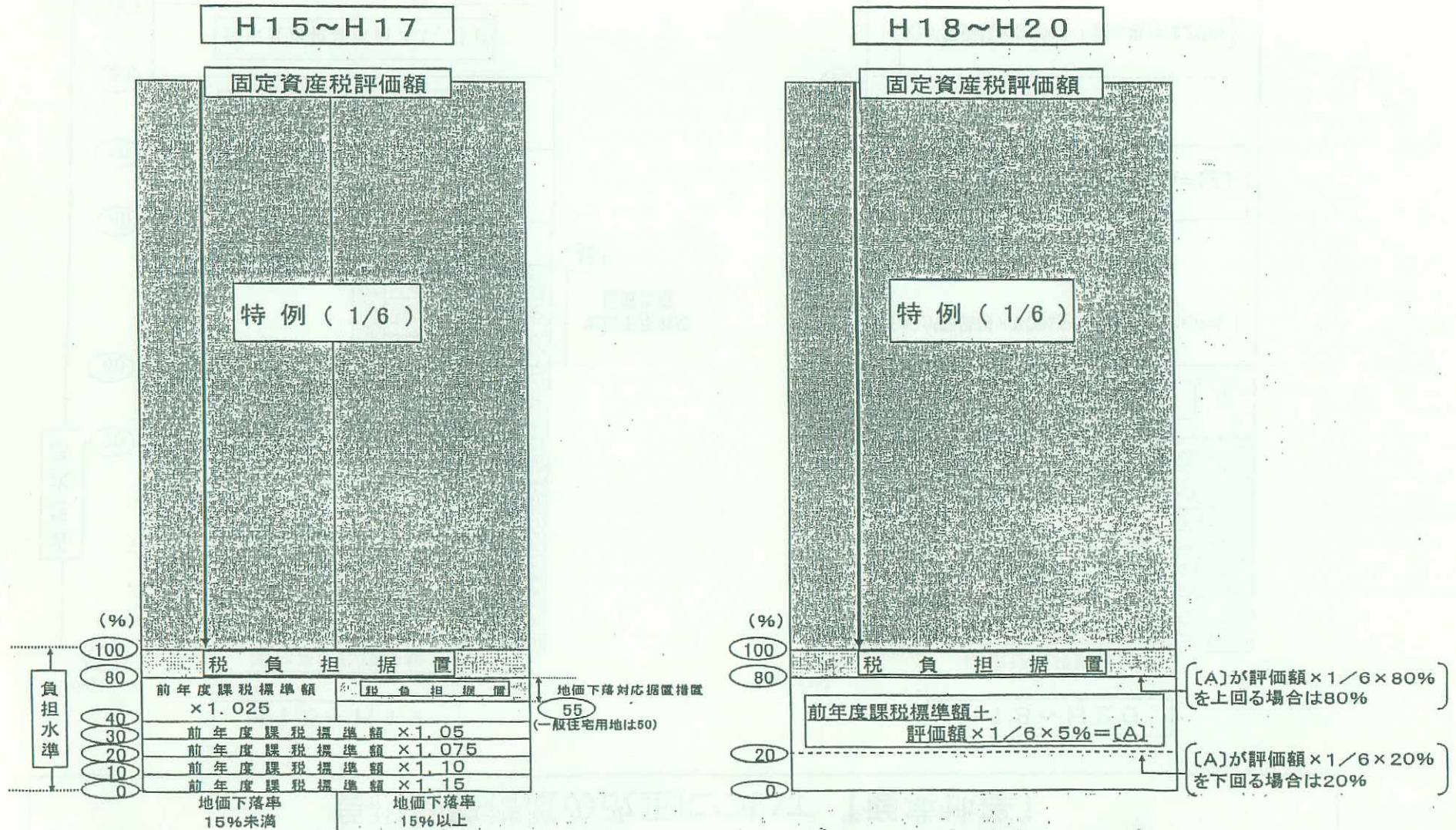
○負担水準 = 前年度課税標準額 / 当該年度の評価額



[※ 地価下落対応据置措置は廃止。]

負担調整措置の改正について【住宅用地】

《小規模住宅用地の場合》（一般住宅用地の場合は特例率1/3）



○負担水準 = 前年度課税標準額 / (当該年度の評価額 × 1/6)

【※ 地価下落対応据置措置は廃止。】